

第1回目の進路希望調査について

火曜日（8日）に第1回目の進路希望調査を回収しました。驚いたのは締め切りの日にほとんどの人が提出を終えていました。意識が高いので安心しています。この調子でこれから大事な書類等を提出するときには余裕を持って準備をしてくれると、とてもいいと思います。ただ、希望調査用紙の中には、鉛筆書きのまま、保護者署名がないままの提出もありました。提出時には見直しをお願いします。

今後、係で集約し、修学旅行後にみなさんからの調査を元に、教育相談を担当の先生が進めてくれます。保護者の方からの質問等については、これから随時このお便りで回答していく予定です。

みなさんは今修学旅行の取り組みで精一杯の時でもあります。上手に優先順位を決めながらこの5月を乗り切っていきましょう。

保護者の皆さんへ

進路希望調査のご協力ありがとうございました。生徒向けにも書きましたが、ほとんどの生徒が提出期限を守り、係として安心しています。先の話ですが出願等の準備は締め切りが大切で、常に緊張して業務に当たります。そんなとき早めに書類がそろふことにより、余裕をもって業務を進めることができるので、今後ともよろしくをお願いします。希望調査をまとめた後、担任の先生が今後の教育相談等で活用するとともに、質問等はこのお便りで答えていきたいと思っております。

進路希望調査からの意見、質問～生徒および保護者のみなさんへ～

先日実施した「第一回進路希望調査」で記入されていたものを集約しました。いくつかあげて説明したいと思います。（一部、類似の質問は表現を変えて載せました。また個人的な質問内容は省きました。1学期末の懇談で個別に担任の先生と相談してもらいたいと思っております）

- ・受験について全くよくわからない。どの高校がいいのか、どんなコースがあるのかもわからない
- ・各高校の教育理念や大学の進学先、就職先、部活動の様子、高専との違い、通学方法。
- ・各高校の説明会、見学会の日程など
- ・（スポーツ）推薦について知りたい。中学校の基準や高校の基準、環境や寮設備、学費、出願方法なども
- ・高校のランキング表のようなものがあるか
- ・有利になるような資格がとれそうな高校があれば知りたい
- ・本人のやる気の引き出し方 ・パソコンを活かすような高校
- ・先輩方の様子、考え方
- ・ボーダーなどのわかりやすい資料、合格率など

- ・現在の学力ランクを知りたい。ランクを一つ上げるためにできることを具体的に子供に伝えてほしい。希望高校に合格するためにどんなことをすればよいか教えてほしい。
- ・裁量問題の対策、やっておくべきこと、取得しておいた方がいいこと
- ・志望校の決定方法 決定時期
- ・最近の入試問題の傾向 ・ 昨年の高校の受験者数 ・ 内申点と当日点との関連性
- ・札幌の高校に関して、校風など知らないことが多く、細々なことでも教えてもらいたい。
- ・私立高校の授業料無償化はどうなるのか。入学金が免除になる学校など知りたい
- ・偏差値が知りたい ランク別の高校が知りたい
- ・各高校（公立・私立とも）の3年間でかかる学費
- ・高校の経済的支援があれば知りたい
- ・現在希望している高校の良い点やマイナスなところを知りたい。
- ・今の状況でどのような選択ができるのか、どのような種類の学校があるのか、本人の夢に近いものがあるか、いろいろな学校の資料や情報、また金額（学費の面）も含め知りたい
- ・今の自分の学力でどのような高校に行けるのか。またその先どのような大学に行けるのか知りたい。また、大学進学のためのサポートの強い高校はどこか
- ・進路の情報を早めにほしい。
- ・本人に会う学校を選ぶにはどうしたらいいのか、ネットにはよいことしか書かれていないので悪いことも知りたい。
- ・希望する職業のために、どのような学校に進めばよいか具体的に教えてほしい。

例年よくある質問として、「どの学校がいいのか、どのくらいの成績で〇〇高校に入れるのか。」という質問がありますが、現在の段階ではっきりしたことはわかりません。というのは各学校それぞれ入学を希望する生徒が毎年変わるため、過去の生徒の結果だけでは判断ができません。**その年の生徒の学習点（入試当日の得点）と学力点（ランク）で、高校が独自に決めるので、中学校では過去の生徒の状況や、これから行う学力テストABCの結果に基づきながら判断**します。市販されている情報誌も、あくまでも過去の実績からの資料ですので、参考にはなるとは思いますが鵜呑みにはしないほうがよいと思います。

6月に配布予定の「進路のしおり」には石狩管内のすべての高校の紹介欄があり、多くの高校の情報（特色、学科、卒業生の進路、交通機関など）が載っています。**公立高校の願書の書き方、進路の日程、各種奨学金制度、中学生の主な希望職業とモデルコース、面接について**なども載っています。

また**今春の北野中の卒業生から、在籍している高校の情報を集めて「進路だより」に随時掲載**する予定です。先輩たちの生の声も参考にしてください。最近インターネットも普及し、**各学校がホームページを作り、情報を提供**しているので、そこから高校の様子を調べていくのも一つの方法です。クラスには昨年までの卒業生が残した受験雑誌や高校パンフレットが何冊かあります。その資料も参考にとよいでしょう。他の質問についても、このお便りの中で回答するものもあります。その都度ご覧下さい。